

打継ぎ用・アンカー、差筋固定用・接着用エポキシ樹脂



ボンド E200

＜湿潤面接着可能＞

「ボンド E200」は、機械的強度に優れた、コンクリート・モルタル用のエポキシ樹脂系接着剤です。湿潤面への接着性に優れ、コンクリートやモルタルの打継ぎ、塗り継ぎ、接着や、アンカーの固定用接着剤など、幅広い用途に使われています。

JAIA-003887 F★★★★★
JAIA-401286 4VOC基準適合

■用 途

打継ぎ：新旧コンクリートの打継ぎ、嵩上げ、モルタル塗り継ぎ。

アンカーの固定：機械台座固定、拡幅、増築用など、各種アンカーの固定。

注 入：逆打ち工法における湿潤間隙部への注入。

■特 長

高 強 度：機械的強度や耐摩耗性に優れます。

湿潤面接着性：湿潤面への接着性に優れます。

耐 水 性：耐水性や耐薬品性に優れます。

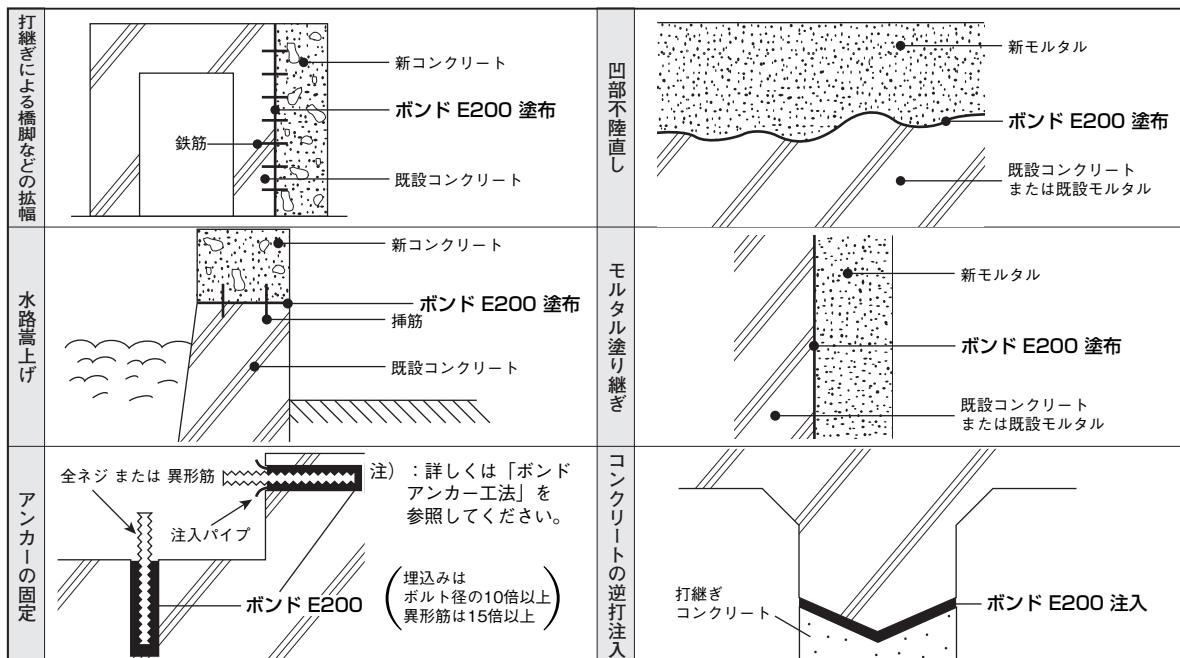
接着耐久性：接着後の耐久性に優れます。

■性 状

項目	主 剤	硬 化 剂	混 合 物
主 成 分	エポキシ樹脂	ポリチオール、脂肪族ポリアミン	——
外 観	乳白色粘稠液	褐色透明液	乳白色粘稠液
混 合 粘 度	5000±2000mPa·s [20°C]		
混 合 比	主剤：硬化剤=4:1 (質量比)		
可 使 時 間	40±10分 (20°C、1kg)		

※数値は規格値ではありません。

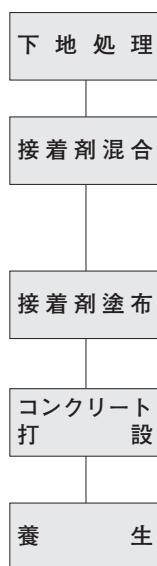
■施工例



PRODUCT GUIDE & TECHNICAL DATA

施工方法(例)

1. 打継ぎ



- レイタンス、汚れ、付着物などを取り除きます。
- 「ボンド E200」の主剤と硬化剤を4:1(質量比)の混合比で計量し、充分に混合攪拌します。
- 一度に混合する量は、可使時間内に使いきれる量にしてください。
- ヘラ、ブラシなどで塗布します。
塗布量—平滑面: 0.5~0.7kg/m²
粗面: 0.8~1.2kg/m²
- 「ボンド E200」塗布後、打継ぎ可能時間内にコンクリートを打設します。
- 施工後24時間以上の養生が必要です。養生にあたっては、過度の振動、衝撃、水分などを与えないように注意してください。
- 低温時は硬化が著しく遅くなります。原則として5°C以上の環境で使用してください。

打継ぎ可能時間(「ボンド E200」塗布後の時間)

環境温度(°C)	5	10	20	30
打継ぎ可能時間(時間)	7	5	2.5	1
最適打継ぎ時間(時間)	1.5~6	1~4.5	0.5~2	10分~50分

2. アンカーの固定



- 穿孔径は工法やアンカー径に応じて異なります。
(例: アンカー径20mm、穿孔径32mm)
- 穿孔深さ: 全ネジボルト $\geq 10d$
異形筋 $\geq 15d$
- 孔内の切粉を取り除きます。
- 孔内はできるだけ乾燥させます。
- アンカーは全ネジボルトあるいは異形筋とし、あらかじめ脱脂しておきます。
- 「ボンド E200」の主剤と硬化剤を4:1(質量比)の混合比で計量し、充分に混合攪拌します。
- 一度に混合する量は、可使時間内に使いきれる量にしてください。
- 注入工法の場合は泡かみに注意します。
- 圧縮降伏強さが50N/mm²以上になるまでは、温度の変動、衝撃、水分などを与えないよう養生してください。
- 低温時は硬化が著しく遅くなります。原則として5°C以上の環境で使用してください。

技術データ

1. 硬化樹脂の性能規格(社内規格値)

試験項目	社内規格値	試験方法
比重	1.35±0.05	JIS K 7112
圧縮降伏強さ(N/mm ²)	70.0以上	JIS K 7208
圧縮弾性率(N/mm ²)	1.5×10 ³ 以上	JIS K 7208
曲げ強さ(N/mm ²)	40.0以上	JIS K 7203
引張強さ(N/mm ²)	20.0以上	JIS K 7113
衝撃強さ(kJ/m ²)	1.5以上	JIS K 7111
硬度(HDD)	80以上	JIS K 7215
引張せん断接着強さ(N/mm ²)	10.0以上	JIS K 6850

※養生: 20±1°C・7日間

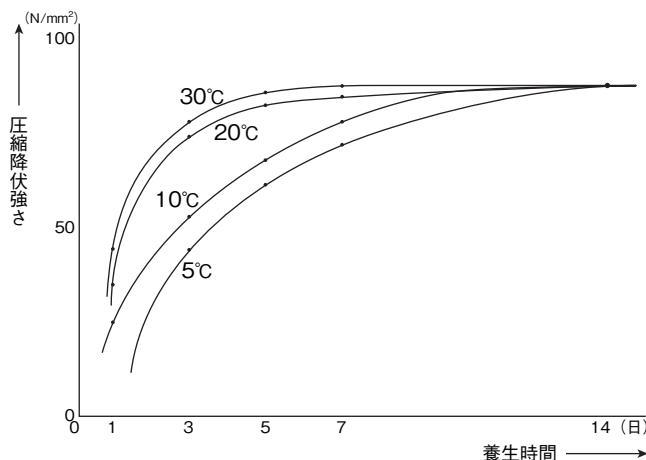
2. 環境温度と可使時間(測定値例)

環境温度(°C)	10	20	30	35
可使時間(分)	68	40	20	16

※混合量: 1kg

3. 養生条件と圧縮強さ(測定値例)

- 試験方法: JIS K 7208に準拠。



4. コンクリート曲げ接着強さ(測定値例)

- 試験方法: JIS A 1106に準拠。

供試体(コンクリート): 150×150×225mm (材令4週)

試験項目	試験条件		
	D ₁ —D ₁	W ₁ —D ₁	W—W
接着強さ(N/mm ²)	3.4 (100)	3.1 (100)	2.5 (100)

※養生: 20±1°C・7日間

5. モルタル曲げ接着強さ(測定値例)

●試験方法: JIS R 5201に準拠。

供試体(モルタル): 40×40×80mm(材令4週)

①養生時間と接着強さ

接着強さ (N/mm ²)	試験条件 試験項目	D ₁ —D ₁	W ₁ —W ₁
	1日	7.8 (100)	1.5 (0)
	3日	8.0 (100)	1.9 (0)
	7日	8.0 (100)	4.6 (40)
	30日	8.9 (100)	5.7 (65)

※養生温度: 20±1°C

②低温養生時間と接着強さ

接着強さ (N/mm ²)	試験条件 試験項目	D ₁ —D ₁
	3日	7.3 (100)
	7日	8.4 (100)

※養生温度: 5°C

③接着耐久性—長期暴露と接着強さ

接着強さ (N/mm ²)	試験条件 試験項目	D ₁ —D ₁	D ₁ —W ₁
	6年	4.4 (100)	5.2 (100)
	12年	5.7 (100)	5.4 (100)

6. 打継ぎ曲げ接着強さ(測定値例)

●供試体(コンクリート): 100×100×200mm(材令4週)

打継ぎ:「ボンド E200」塗布後1時間後に新コンクリートを打設

試験条件 試験項目	D ₂ —D ₂	W ₂ —W ₂
	曲げ接着強さ (N/mm ²)	3.8 (100)

※養生: 20±1°C、28日間

7. 耐薬品性(測定値例)

●試験方法: JIS K 7114に準拠。

質量 増加率 (%)	薬品 浸漬時間	蒸留水	5%硫酸	5%苛性ソーダ
	7日	0.23	0.75	0.15
	28日	0.45	1.55	0.41

8. 樹脂モルタルの物性(測定値例)

●曲げ強さ: JIS R 5201に準拠。

圧縮強さ: JIS A 1108に準拠。

樹脂: 骨材 (E200)	1:2	1:3	1:4	1:5
曲げ強さ (N/mm ²)	43.3	41.3	29.9	18.8
圧縮強さ (N/mm ²)	107.8	107.8	98.0	63.7

※養生: 20±1°C・7日間

骨材配合: 硅砂3号:4号:5号=5:2:3

試験条件

●D₁—D₁:

コンクリート・モルタル乾燥面に塗布し、気中養生。

●D₁—W₁:

コンクリート・モルタル乾燥面に塗布し、水中養生。

●W₁—D₁:

コンクリート・モルタル湿潤面に塗布し、気中養生。

●W₁—W₁:

コンクリート・モルタル湿潤面に塗布し、水中養生。

●D₂—D₂:

コンクリート乾燥面打継ぎ後、気中養生。

●W₂—W₂:

コンクリート湿潤面打継ぎ後、気中で3日間養生後、水中養生。

※()内はコンクリート・モルタルの材料破壊率(%)

梱包容量

●ボンド E200:

1kgセット(主剤: 800g、硬化剤: 200g)

.....10セット入り/1ケース

5kgセット(主剤: 4kg、硬化剤: 1kg)

.....2セット入り/1ケース

20kgセット(主剤: 16kg、硬化剤: 4kg)

.....1セット入り/1ケース

PRODUCT GUIDE & TECHNICAL DATA

■警 告 健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

■注意事項 本品は皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱ってください。より詳細な情報はSDSをお読みください。

①本来の用途以外には使用しない。②作業場所は充分に換気する。③眼に入ったり皮フにふれないように注意し、必要に応じて保護具を着用する。④取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。⑤異常を感じた時は、必要に応じて医師の診察を受ける。⑥廃液は法令に従って処理すること。
●使用後密栓 ●保管条件：2~40°C。直射日光を避けて保管。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいますようお願いいたします。(記載の性状等は2015年1月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa·s、1kgf·cm=9.8×10⁻²J、1MPa=1N/mm²です。1N/mm²は約10.2kgf/cm²に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社 <http://www.bond.co.jp/> 大阪本社／〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1(北浜TNKビル) TEL06(6228)2961
東京本社／〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-3(竹橋スクエア) TEL03(5259)5737

名古屋支店 TEL052(217)8624	仙台営業所 TEL022(211)5031	横浜営業所 TEL045(663)3184	高松営業所 TEL087(835)2020
福岡支店 TEL092(551)1764	栃木営業所 TEL0285(43)1511	金沢営業所 TEL076(223)1565	沖縄営業所 TEL098(884)7521
札幌支店 TEL011(731)0351	高崎営業所 TEL027(324)3002	広島営業所 TEL082(507)1911	